

# 神奈川 全開！宣言 2013

昨年は、当初は2年間で1,600億円の赤字が見込まれた中、財政の厳しさを皆さんに訴え、緊急財政対策に取り組んできましたが、この2年間をしのいでも問題の本質的解決にはならない。高齢社会が圧倒的な勢いで進んでいく中、これを乗り越えていくためには何が必要なのか、20年後も「いのち輝くマグネット神奈川」をつくる、という思いの中で、今回、新たな三つの政策重点目標として掲げたのが「神奈川 全開！宣言2013」です。いろんなパワーをどんどん広げていこう、全開していこうと思っているところです。

## 1. 「いのち 全開宣言」～健康寿命日本一を目指す～

※神奈川の健康寿命（2010）⇒ **1歳延ばすと日本一**

男性 **70.90**歳 …… 全国 **12**位（1位は愛知県71.74歳）

女性 **74.36**歳 …… 全国 **13**位（1位は静岡県75.32歳）

### 「食」を通じた健康づくり

- 健康食材の普及 民間の販売拠点に、新鮮でおいしい県産食材の機能性を生かした様々なPR実施
- 健康食生活の実践 健康セミナーの開催や健康メニューの紹介などを通じて医食農同源の全県的なムーブメントを喚起
- 健康ツーリズムの推進 民間の力を生かした農業体験や「癒し」をテーマとした観光メニュー開発
- 未病を治す漢方の普及 病気になる一歩手前の状態である未病をチェックする仕組みづくりにより、漢方を生かした健康づくりを促進

### 地域からの健康づくり

- 介護予防体操の全県展開！ 介護予防に結びつく体操・ダンスや講座等を市町村と連携して推進
- 保健師パワーフル活用！ 保健師を市町村に派遣し、先導的なモデル事業を展開など

## 2. 「電子化 全開宣言」～県民生活のICT化とスリムな県庁づくり～

- スマート神奈川の推進 お薬手帳の電子化をはじめ、様々な分野のスマート化を官民連携で推進  
・スマートハウスや生活支援ロボットの普及促進
- 行政サービスのICT化 市町村と連携した電子申請サービスの拡充、税や手数料電子納付など
- スマート県庁の実現 最新のICT活用による業務プロセスの抜本的な見直しやWEB会議  
・電子決裁の拡充などによるペーパーレス化の推進

## 3. 「潜在力 全開宣言」～神奈川のポテンシャルを生かした新たな活力創造～

- 成長・先端産業の創造 京浜臨海部を核としたライフサイエンス産業の創造  
・さがみ縦貫道沿線地域を中心とした生活支援ロボット産業の集積促進
- 地域が競い合う魅力の創出 にぎわい拠点や新たな観光の核づくりの具体化  
・「水のさと かながわ」「商店街観光ツアー」等地域の魅力を全国へ発信
- 県民パワーの発揮 かながわ総合しごと館スマイルワークを中心とした若者・女性・高齢者の力（就業）全力支援、青少年センターを若者文化の解放区として才能人材の発掘を支援

(H25.1.7 年頭記者会見より)